

内海俳句会

へい 兵たりし夫の寡黙や原爆忌
たきり 滝霧にぬれて全身匂ひけり
ほしつ 星月夜幾星霜え存える
かり 飯の世の掟を負うや雁の旅

太田 信子
岩森十志子

檳椰子俳句会

みち 道の辺に平伏す雨の鹿の子百合
しろば 白南風に虎猫尾つぽを揺らしけり
つる ゴーヤ蔓よくのびてます施設長
しろはえ 白南風や蝶番より錆の粉
うすな 白南風に灯の赤あかと碇泊船
かたじ 産土の杜すつぽりと虹の中
かたじ 片虹や夢で逢ふ瀬もままならず
じちた 虹立ちて大人めく子の眩しかり

山口 董
山口 和子
吉田 朝子
五島 節子
濱野 康子
三好ミキエ
吉田モミエ
井上 論天

みなみうわ俳句会

たわいな い話の弾む夏のれん
すきやま 杉山の水に浮き出す苔の花
ひさいち 被災地の復興半ば夏の草
つゆい 梅雨入りや老々介護多事多端
はいこう 廃校に夏の草の香人の入る
ふうりん 風鈴や背中へ湿布貼り合うて

濱 初榮
清水 麗子
木村 智子
若林八重子
竹村 勝利
中川千代子

西海俳句会

ちち 父の日の墓参こころに灯がともり
ボケとなあ何度もつぶやき秋に入る
うみ 海の日や恵み永久にと手を合わす
つり 釣り人の早くも五人明易し
まつ 祭り相撲男子をばかり負けた女子

吉田 笑代
浜木チズエ
利根早智江
吉田 勝也
吉田 弘定

はじめまして。赤ちゃん。

7月受付分(敬称略)

地区名	子の名	保護者
-----	-----	-----

ご冥福をお祈りします。

7月受付分(敬称略)

地区名	亡くなった方	満年齢
-----	--------	-----

短歌会をご紹介します。 さわらび短歌会



この他に扇野八代生さん、野崎幸子さん、水野美代子さん、生田八壽子さんが所属しています

後列左から

松本マス子さん、河上明美さん、前田知子さん、澤近正弘さん

前列左から

前田昭夫さん、前田充さん、岩村千代子さん、藤井擴さん

前田充さんの話：会員は皆さん意欲的で、月に1回の歌会を楽しみに集まっています。互いに歌を詠むことで、他の方の日常が鮮やかに浮かんできます。

※上記情報は、広報紙掲載に対して、ご家族等に同意をいただいております。